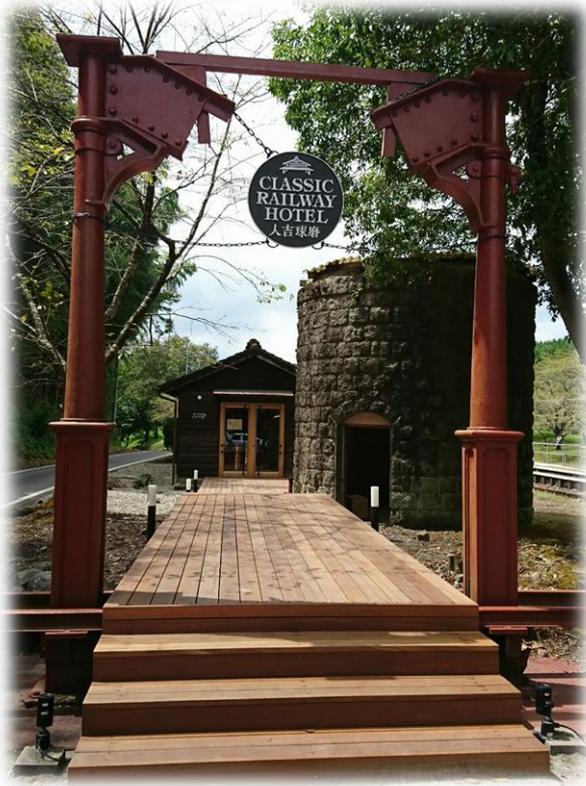


令和元年度 くまもと景観賞 募集



募集期間：令和元年（2019年）7月16日（火）

～令和元年（2019年）8月30日（金）

—第30回くまもと景観賞受賞作品

「囲炉裏キュージーヌ LOOP 及び大畑駅周辺景観活用促進事業」—

審査員コメント

平成30年、JR肥薩線「大畑（おこば）駅」（人吉市）の旧保線詰め所をリノベーションし、フレンチレストランが誕生した。平成13年頃に地域住民が始めた構内清掃が、今回の受賞となる鉄道遺産活用のきっかけとなった。

第31回くまもと景観賞

景観は眼にうつる環境とも言われています。緑にあふれ、地域の文化や伝統を感じさせる美しい街並み景観や田園景観は訪れる人の共感を誘うとともに、そこに住む人にも我が町・ふるさとへの愛着をますます高めます。“くまもと景観賞”は、私たちの郷土＝熊本が緑と潤いに満ちた美しい県土となるよう、良好な景観形成に大きく貢献している人々の功績を広く顕彰することを目的としています。

募集要項

過去の受賞作品はHPでご覧ください。

くまもと景観賞の紹介です

検索

1 表彰の対象

熊本県内において、次に掲げる景観形成に係る取組みで、地域の良好な景観形成に大きく貢献している個人若しくは団体を表彰します。

- ①地域の歴史、生活文化、自然などを活用した景観
- ②地域住民、企業、行政それぞれの参加と協力で創出された景観
- ③地域に潤いと安らぎを与える景観
- ④地域に新たな魅力をもたらす景観
- ⑤その他優れた景観形成に寄与しているもの

2 応募資格

自薦、他薦は問いません。（他薦の場合、被推薦者の承認を得た上で応募してください。）

3 応募方法

応募用紙（熊本県ホームページからダウンロードできます）に必要事項を記入し、写真貼付のうえ、熊本県都市計画課景観管理班、又は最寄りの広域本部景観担当課に提出してください（郵送可）。

メールでの応募も可（但し、受信制限があるので4MB以下）

Eメール：kumamotokeikanshou@pref.kumamoto.lg.jp

4 募集期間

令和元年（2019年）7月16日（火）～令和元年（2019年）8月30日（金）

5 選考方法

くまもと景観賞審査委員会を設け審査します。

一次審査 書類審査

二次審査 現地審査

■審査委員長

伊東 龍一

熊本大学大学院先端科学研究部社会基盤環境部門 教授

■審査委員

太田 リカ

グラフィックデザイナー

金子 好雄

熊本県文化懇話会会員、NPO法人白川流域リバーネットワーク 代表理事

星野 裕司

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター 准教授

丸山 幸

株式会社 大揮環境計画事務所 代表取締役

吉村 尚子

株式会社 風土&フードデザインYOSHIMURA

代表取締役／プランナー

6 発表・表彰

表彰式は、令和2年（2020年）2月（予定）

受賞者には、12月末までに連絡します。

—第30回くまもと景観賞受賞作品—



部門賞 地域景観賞 「天城橋」

1966年に完成したトラスの天門橋と、2018年に完成したアーチの天城橋。対比的な形態を有する両橋も、三角ノ瀬戸を当時の最先端の技術で一跨ぎにするという精神は共通しており、この共演が新しい風景をつくっている。

部門賞 緑と水の景観賞 「天草花咲プロジェクト」

市民主体によるボランティア花壇やオープンガーデン、花づくり教室の開催など、身近な空間を花で美化する「天草花咲プロジェクト」。住民や企業、行政の協働により美しい地域景観が生み出された優良事例といえる。



部門賞 広告景観賞「トヨタカローラ熊本 東バイパス店」

東バイパス沿いに立つ車のディスプレイタワー、地形に従い、熊本の風景を一望させる展示駐車場、外構から屋上まで含めた豊かな植栽、木を基調とした暖かいインテリアなど、それら全てが優れた広告である。

特別賞 「押戸石の丘」

南小国町の標高845mに位置する丘に人工的に配置されたとされる巨石群が現れる。この地に牛を放牧し採草し、それに伴う野焼きや道路の整備を代々受け継ぎ行なってきたことで景観の維持・向上が図られており評価につながった。



30回記念大賞 「通潤酒蔵」

1770年（明和7年）創業。往時を偲ばせる白壁の酒蔵は有数の観光スポットとなっている。平成8年度、部門賞受賞。地元の商店街の景観整備にもつながった。本年には、古い酒蔵を活かした観光酒蔵がオープンしている。

30回記念大賞 「水前寺江津湖公園」

熊本市の中央部から南東へ約5km、雄大な湖面と緑の景観を誇る水前寺江津湖公園。その良好な景観及び自然環境は、市民や企業などの積極的な公園運営への参画と行政との協働により維持・保全されており、他都市に誇れる優れた景観である。



30回記念大賞 「阿蘇水掛の棚田」

平成29年度、部門賞受賞。耕作放棄地の解消と地下水涵養を目的に、平成23年阿蘇市と協定を結び「阿蘇水掛の棚田」として再生。爾来、ボランティアの対象を広げながら、周辺の環境整備も積極的に進めている。

※30回記念大賞・・・第1回から第29回までのくまもと景観賞受賞作品の中で、適正な管理や積極的な活動により県土の景観形成に特に顕著な功績のあるもの

くまもと景観賞は、グランプリである「くまもと景観賞」のほか次のような賞を設けています。審査にあたっては、個々の景観だけでなく、地域景観づくりの活動も評価します。

くまもと景観賞

県土の景観形成に顕著な功績のあるものに贈られます。

部門賞

【地域景観賞】

地域の景観形成に功績のあるものに贈られます。

〔個々の建築物、向こう三軒両隣といった小さな単位から、まちづくり等の大きな単位まで優れた景観形成や地域づくりに寄与しているもの。〕

【緑と水の景観賞】

緑と水の景観形成に功績のあるものに贈られます。

〔住民・企業・行政の協働による緑化活動、私有地の公共空間化により創出された、ゆとりある景観等で、継続的な維持管理によって良好に保たれているもの。〕

【広告景観賞】

広告景観の向上に功績のある広告・サイン・案内板等に贈られます。

* 奨励賞 *

景観の形成や向上に貢献しているものに贈られます。

* 特別賞 *

過去の受賞作品を含めて、長年にわたり良好な景観の維持・向上が図られ、県土の景観形成に特に顕著な功績があるものなど、審査委員の推薦で特別賞を贈る場合があります。

主催／熊本県

後援／（公社）熊本県建築士会、（一社）熊本県建設業協会、（一社）熊本県建築士事務所協会、（公社）熊本県緑化推進委員会、（一社）熊本県造園建設業協会、熊本県樹芸農業協同組合、熊本県花き園芸農業協同組合、熊本県広告美術協同組合、熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、熊本放送、テレビ熊本、くまもと県民テレビ、熊本朝日放送、エフエム熊本、くまもと緑・景観協働機構

お問い合わせ先

熊本県土木部道路都市局都市計画課景観管理班
〒862-8570熊本市中央区水前寺六丁目18-1
TEL：096-333-2522
FAX：096-387-1152

または、最寄の県広域本部景観担当課までお問い合わせください。

県央広域本部土木部景観建築課

管轄：宇土市、宇城市、美里町、上益城郡、天草市、上天草市、苓北町
〒860-0831 熊本市中央区八王寺町1-20

096-273-9634

県北広域本部土木部景観建築課

管轄：菊池市、合志市、菊池郡、荒尾市、玉名市、玉名郡、山鹿市、阿蘇市、阿蘇郡
〒861-1331 菊池市隈府1272-10 総合庁舎内

0968-25-2724

県南広域本部土木部景観建築課

管轄：八代市、氷川町、水俣市、葦北郡、人吉市、球磨郡
〒866-8555 八代市西片町1660 総合庁舎内

0965-33-3117